

運用報告書（全体版）

イーストスプリング・ インド株式ファンド(3ヵ月決算型)

第17作成期

第33期（決算日 2016年3月15日）

第34期（決算日 2016年6月15日）

受益者の皆様へ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「イーストスプリング・インド株式ファンド（3ヵ月決算型）」は、2016年6月15日に決算を行いましたので、ここに当作成期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	原則として無期限（2007年12月18日設定）
投資方針	投資信託証券への投資を通じて、主にインドの金融商品取引所に上場されている株式に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主な投資対象	外国投資法人「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド」の米ドル建て投資証券およびわが国の証券投資信託「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）」の受益証券（振替受益権を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時（毎年3月、6月、9月、12月の各15日。休業日の場合は翌営業日。）に、基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないこともあります。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

【お問い合わせ先】

電話番号：03-5224-3400

（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス：<http://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

最近5作成期の運用実績

決 算 期		基準価額 (分配落)	税 込		投資信託 証券 組入比率	純 資 産 額
			分配金	期 中 騰 落 率		
第13 作成期	25期 (2014年3月17日)	円 6,294	円 0	% 4.0	% 97.6	百万円 6,808
	26期 (2014年6月16日)	7,567	0	20.2	96.2	7,547
第14 作成期	27期 (2014年9月16日)	8,292	0	9.6	94.5	14,128
	28期 (2014年12月15日)	8,981	0	8.3	97.2	21,572
第15 作成期	29期 (2015年3月16日)	9,492	0	5.7	97.7	22,739
	30期 (2015年6月15日)	8,797	0	△ 7.3	97.4	20,617
第16 作成期	31期 (2015年9月15日)	8,279	0	△ 5.9	97.9	17,953
	32期 (2015年12月15日)	7,849	0	△ 5.2	97.8	15,487
第17 作成期	33期 (2016年3月15日)	7,150	0	△ 8.9	97.6	13,365
	34期 (2016年6月15日)	7,149	0	△ 0.0	97.7	12,437

(注1) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注2) 当ファンドは公表されている適切な指標が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

当作成期中の基準価額等の推移

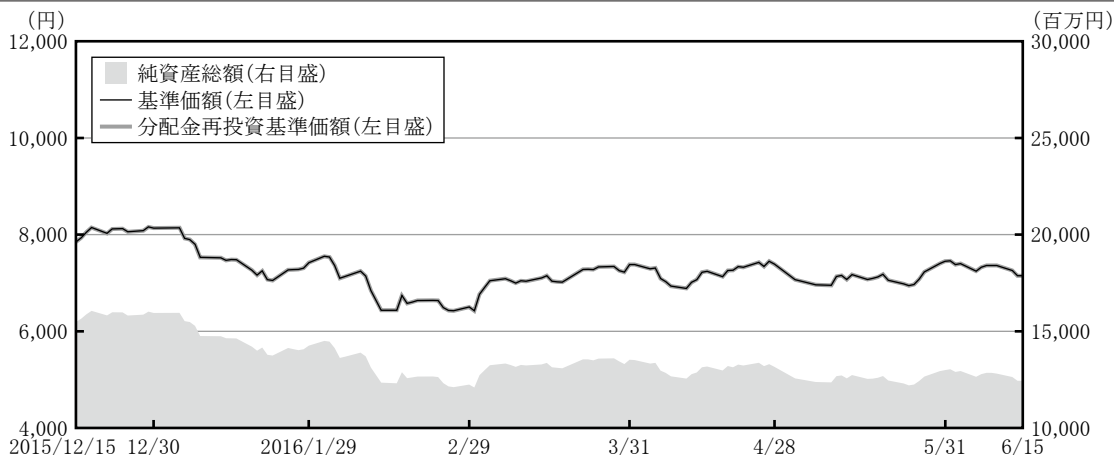
決算期	年 月 日	基 準 価 額		投資信託証券 組入比率
		騰 落 率	騰 落 率	
第33期	(期 首) 2015年12月15日	円 7,849	% —	% 97.8
	12月末	8,135	3.6	98.2
	2016年1月末	7,420	△ 5.5	97.6
	2月末	6,502	△17.2	98.4
	(期 末) 2016年3月15日	7,150	△ 8.9	97.6
第34期	(期 首) 2016年3月15日	7,150	—	97.6
	3月末	7,382	3.2	98.8
	4月末	7,390	3.4	98.3
	5月末	7,449	4.2	99.2
	(期 末) 2016年6月15日	7,149	△ 0.0	97.7

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは公表されている適切な指標が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

運用経過

基準価額等の推移について(第33期～第34期:2015年12月16日から2016年6月15日まで)



第33期首	7,849円
第34期末	7,149円(既払分配金0円)
騰落率	△8.9%(分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 最初の分配金が出るまでの期間においては、基準価額を示す折れ線と分配金再投資基準価額を示す折れ線は重なって表示されます。

基準価額の主な変動要因

インド株式市場は、中国の景気減速懸念を背景とした外部環境の悪化で2016年初めに急落しましたが、2月末に発表されたインドの2016年度予算案の内容が評価されたことや今年のモンスーン期の降雨量が平年を上回るとの気象局の予想を受けた期待感から買い戻され、通期では上昇しました。しかし、世界的な投資家のリスク回避姿勢が強まったことや日銀によるマイナス金利導入を受けた円高の進行でインドルピー安円高となったことから、基準価額は下落しました。

投資環境について

○海外株式市況

2016年1月に中国の景気減速懸念を背景に世界的な株安となり、インド株式市場も下落しました。2015年10-12月期の決算で銀行が不良債権への引当金を積み増したことも投資家心理を冷やす要因となりました。2月末に発表された2016年度予算案において、事前予想に反し2016年度の財政赤字の対国内総生産(GDP)比率を3.5%とする従来の目標が堅持されたことを受けて、利下げ期待が高まり反発しました。実際に4月初めに追加利下げが行われたほか、インド気象局が示した今年のモンスーン期の降雨量は平年を上回るとの予想を受けて安心感が広がったこともあり、株式市場は堅調な動きとなりました。

○為替市況

インドルピーは、2016年1月に世界的に投資家のリスク回避姿勢が強まった局面で、対米ドル、対円いずれにおいても急落しました。2月末に発表されたインドの2016年度予算案の内容が評価されて外国人投資家からの資金が流入したことなどから、対米ドルではその後反発し下げ幅を縮小しました。一方、対円では、日銀によるマイナス金利導入以降円高傾向となったことから円高ルピー安が拡大しました。

○国内債券市況

10年国債利回りは2016年1月末に日銀が発表したマイナス金利の導入を受けて大きく低下(価格は上昇)しました。その後も米国の利上げや英国のEU離脱を巡る不透明感から各国債券市場で国債を買う動きが優勢となり、利回りは低下傾向となりました。

ポートフォリオについて

○当ファンド

主要な投資対象の一つであるイーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド(以下「インディア・エクイティ・オープン」ということがあります。)の組入比率を高位に保つよう運用しました。

○インディア・エクイティ・オープン

インド株式を主要投資対象とし、長期的な成長を目指した運用を行いました。個別銘柄調査とバリュエーションを重視し、市場全体およびセクター内で割安に評価されている銘柄を中心に投資を行い、割高となった銘柄の組入れを減らしました。当作成期は、IT株やエンジニアリング・建設株の保有がプラス要因となる一方、銀行株や製薬株の保有などがマイナス要因となりました。

○イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型 I (適格機関投資家向け)

主としてデュレーションをコントロールすることによって、ベンチマークであるBofAメリルリンチ国債インデックス(1-10年債)を中長期的に上回ることを目指して運用を行いました。デュレーションを概ね長めに維持し、長期債の金利低下が大きかったことがパフォーマンスにプラスに寄与しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

(1万口当たり、税引前)

項目	第33期	第34期
	2015年12月16日 ～2016年3月15日	2016年3月16日 ～2016年6月15日
当期分配金 (円)	—	—
(対基準価額比率) (%)	—	—
当期の収益 (円)	—	—
当期の収益以外 (円)	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	2,350	2,352

(注1)「当期の収益」と「当期の収益以外」は円未満は切捨てて表示しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) —印は該当がないことを示しています。

今後の運用方針について

○当ファンド

主要な投資対象の一つであるインディア・エクイティ・オープンの組入比率を高位に保つことを基本とします。

○インディア・エクイティ・オープン

インド経済については、強気の長期見通しを維持しています。これまでのインド準備銀行(中央銀行、RBI)による度重なる利下げを受けた低金利環境、インフレ率の落ち着き、モディ政権による改革の進展、需要の回復などを背景に、企業業績は上向く可能性があると考えられます。また、インド気象局が今年のモンスーン期の降雨量は平年を上回るとの見通しを示しており、過去2年のモンスーン期は少雨が続いていましたが、今年は十分な降雨量が見込まれることから農作物の生産増により農村部の所得上昇が予測され、消費需要が盛り上がるとの期待も高まっています。国内の政策対応の進展や景気の動向だけでなく、外的要因にも留意しつつ、選別投資を行って参ります。

○イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型 I (適格機関投資家向け)

今後もファンダメンタルズ分析、金利動向予測、イールドカーブ分析等を行いベンチマークであるBofAメリルリンチ国債インデックス(1-10年債)を中長期的に上回ることを目指した運用を行っていく所存です。日銀による追加緩和期待から、国債利回りは低位で安定的に推移するものと考えられます。

1 万口当たりの費用明細

項目	第33期～第34期 2015/12/16 ～2016/6/15		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	49円	0.663%	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 作成期間の平均基準価額は、7,379円です。
(投信会社)	(20)	(0.270)	委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(販売会社)	(28)	(0.378)	
(受託会社)	(1)	(0.015)	
(b) その他費用	1	0.013	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.000)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷)	(1)	(0.008)	目論見書及び運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
(その他)	(0)	(0.000)	余資運用に係る費用（マイナス金利相当額）
合計	50	0.676	

(注1) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

売買及び取引の状況

(2015年12月16日から2016年6月15日まで)

投資証券

決 算 期			第 33 期 ～ 第 34 期			
			買 付		売 付	
			口 数	金 額	口 数	金 額
外国	米ドル建 モーリシャス	イーストスプリング・インベストメンツ・ インディア・エクイティ・オープン・リミテッド	千口	千米ドル	千口	千米ドル
			—	—	557	15,000

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等

(2015年12月16日から2016年6月15日まで)

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

(2016年6月15日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	前作成期末 (第32期末)	当 作 成 期 末 (第 34 期 末)		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
イーストスプリング国内債券ファンド (国債) 追加型 I (適格機関投資家向け)	千口 57,844	千口 57,844	千円 63,750	% 0.5
合 計	57,844	57,844	63,750	0.5

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	前作成期末 (第32期末)	当 作 成 期 末 (第 34 期 末)			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
イーストスプリング・インベストメンツ・ インディア・エクイティ・オープン・リミテッド	千口 4,599	千口 4,041	千米ドル 113,939	千円 12,091,275	% 97.2
合 計	4,599	4,041	113,939	12,091,275	97.2

(注1) 邦貨換算金額は当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

投資信託財産の構成

(2016年6月15日現在)

項 目	当 作 成 期 末 (第 34 期 末)	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 63,750	% 0.5
投 資 証 券	12,091,275	96.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	377,760	3.0
投 資 信 託 財 産 総 額	12,532,785	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注2) 外貨建純資産 (12,197,395千円) の投資信託財産総額 (12,532,785千円) に対する比率は97.3%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2016年6月15日における邦貨換算レートは、1米ドル=106.12円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2016年3月15日) (2016年6月15日) 現在

項目	第33期末	第34期末
(A) 資産	13,643,119,488円	12,638,895,658円
コール・ローン等	374,910,845	271,542,686
投資信託受益証券(評価額)	63,496,100	63,750,617
投資証券(評価額)	12,977,004,743	12,091,275,355
未収入金	227,707,800	212,327,000
(B) 負債	277,678,167	201,088,391
未払金	113,880,000	106,110,000
未払解約金	116,482,266	50,003,973
未払信託報酬	46,437,296	43,206,795
未払利息	-	743
その他未払費用	878,605	1,766,880
(C) 純資産総額(A-B)	13,365,441,321	12,437,807,267
元本	18,694,142,675	17,397,531,309
次期繰越損益金	△ 5,328,701,354	△ 4,959,724,042
(D) 受益権総口数	18,694,142,675口	17,397,531,309口
1万口当たり基準価額(C/D)	7.150円	7.149円

(注1) 元本の状況

第33期首元本額	19,732,169,923円
第33～34期中追加設定元本額	549,040,966円
第33～34期中一部解約元本額	2,883,679,580円

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

損益の状況

第33期(自2015年12月16日 至2016年3月15日)
第34期(自2016年3月16日 至2016年6月15日)

項目	第33期	第34期
(A) 配当等収益	9,907円	△ 33,727円
受取利息	9,907	62
支払利息	-	△ 33,789
(B) 有価証券売買損益	△1,242,434,538	36,573,488
売買益	62,880,722	903,870,290
売買損	△1,305,315,260	△ 867,296,802
(C) 信託報酬等	△ 47,357,812	△ 44,122,239
(D) 当期損益金(A+B+C)	△1,289,782,443	△ 7,582,478
(E) 前期繰越損益金	△ 101,758,196	△ 1,275,092,472
(F) 追加信託差損益金	△3,937,160,715	△3,677,049,092
(配当等相当額)	(1,501,309,087)	(1,433,173,025)
(売買損益相当額)	(△5,438,469,802)	(△5,110,222,117)
(G) 計(D+E+F)	△5,328,701,354	△4,959,724,042
(H) 収益分配金	0	0
次期繰越損益金(G+H)	△5,328,701,354	△4,959,724,042
追加信託差損益金	△3,937,160,715	△3,677,049,092
(配当等相当額)	(1,501,309,087)	(1,433,173,025)
(売買損益相当額)	(△5,438,469,802)	(△5,110,222,117)
分配準備積立金	2,892,792,221	2,658,803,426
繰越損益金	△4,284,332,860	△3,941,478,376

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

第33期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,501,309,087円)および分配準備積立金(2,892,792,221円)より、分配対象収益は4,394,101,308円(10,000口当たり2,350円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

第34期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,433,173,025円)および分配準備積立金(2,658,803,426円)より、分配対象収益は4,091,976,451円(10,000口当たり2,352円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

分配金のお知らせ

第33期および第34期の分配金は基準価額水準および市況動向等を勘案し、見送らせていただきました。

復興特別所得税について

2013年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税額に対して2.1%の税率で復興特別所得税が付加されます。

なお、復興特別所得税に係る記載がされた目論見書の再交付をご希望される受益者の方につきましては、お申し出頂ければ再度、送付させていただきますので、その旨を販売会社までお申し出下さい。

※上記は、当ファンドの直近決算日時点のもので、今後税法が改正された場合等には税率等が変更される場合があります。

※法人の受益者に対する課税は異なります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

該当事項はありません。

<参考情報>

■投資対象とする投資信託証券の仕組み

ファンド名	イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド		
形態	モーリシャス籍外国投資法人／オープン・エンド型		
表示通貨	米ドル		
運用の基本方針	インドの株式を主な投資対象とし、中長期的なトータル・リターン最大の獲得を目指した運用を行います。		
主な投資対象	インドの金融商品取引所に上場されている株式		
ベンチマーク	MSCI India Total Return Net Index (MSCIインド指数 (税引き後配当再投資)) *1, *2		
ファンドの関係法人	運用会社	イーストスプリング・インベストメンツ (シンガポール) リミテッド	
	管理会社	ドイチュ・インターナショナル・トラスト・コーポレーション (モーリシャス) リミテッド	
手数料等	申込手数料	ありません。	
	運用報酬	(純資産額50万米ドル以下の部分)	年率0.35%
		(純資産額50万米ドル超の部分)	年率0.30%
	管理報酬等	年率0.25% (上限)	
上記には、監査費用、組入有価証券の売買時に発生する売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用等が含まれます。			
設立日	2004年9月29日		
決算日	毎年8月31日		

ファンド名	イーストスプリング国内債券ファンド (国債) 追加型 I (適格機関投資家向け)		
形態	国内籍証券投資信託／適格機関投資家私募		
表示通貨	日本円		
運用の基本方針	わが国の国債を中心に、国債、政府保証債、地方債等の公共債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。		
主な投資対象	日本の国債、政府保証債、地方債		
ベンチマーク	BofAメリルリンチ国債インデックス (1-10年債) *3		
ファンドの関係法人	委託会社	イーストスプリング・インベストメンツ株式会社	
	投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ (シンガポール) リミテッド	
	受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社	
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式 (新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。) への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ・外貨建資産への投資には、制限を設けません。 		
申込手数料	ありません。		
信託報酬	年率0.216% (税抜0.2%)		
その他の費用・手数料	監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料等がかかります。		
信託設定日	2002年8月26日		
決算日	毎年2月25日 (休業日の場合は翌営業日)		

*1 MSCI指数はMSCI Inc. が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。

またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

*2 2016年6月1日付で、Nifty 50 Index (Nifty 50指数) よりMSCI India Total Return Net Index (MSCIインド指数 (税引き後配当再投資)) に変更されました。

*3 バンクオブアメリカ・メリルリンチは、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスを何ら変更することなく使用することを許諾しており、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスに関し何らの表明をするものではなく、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスまたはそれに含まれ、関連しもしくは得られるデータの適合性、内容、正確性、適時性および完全性について保証するものではありません。また、バンクオブアメリカ・メリルリンチはイーストスプリング・インベストメンツ株式会社によるバンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスの使用に関し一切の責任を負うものではなく、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社またはその商品またはサービスについて何らの支持、是認または推奨をするものではありません。

「イーストスプリング・インド株式ファンド（3ヵ月決算型）」が主要投資対象とする「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド」の直近の決算にかかる運用状況をご報告申し上げます。法令等に則り、2015年8月31日を基準日とするFinancial Statements（監査済み）を基に、委託会社が抜粋、翻訳し、運用状況を作成しております。

イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッドの内容

■貸借対照表

	2015年8月31日現在	
	金額 (米ドル)	
資 産		
有 価 証 券		893,380,176
未 収 入 金		4,094,759
未 収 還 付 税		78,432
現 金 ・ 預 金 等		10,542,948
		908,096,315
負 債		
未 払 金 及 び 未 払 費 用		3,583,296
株 式		
株 式 資 本		20
負 債 及 び 株 式 資 本 合 計		3,583,316
純 資 産 総 額		904,512,999

■損益計算書

	2015年8月31日に終了する会計期間	
	金額 (米ドル)	
営業収益	14,044,628	
配当金	14,044,628	
一般管理費		
保管用報酬	534,637	
運定費用	2,901,299	
監査報酬	38,110	
専門家報酬	32,000	
銀行費用	62,831	
管理手数料	1,466	
免許・登録費用	209,754	
計算事務費用	4,250	
税金手数料	263,661	
その他	16,001	
売買委託手数料	1,318	
	2,889,186	
	6,954,513	
投資における実現及び未実現利益（損益）と外国為替取引 有価証券の売買に係る実現純利益／（損失）	44,230,295	
外国為替取引に係る実現純利益／（損失）	(1,944,172)	
有価証券の再評価に係る未実現純利益／（損失）	(125,978,641)	
	(83,692,518)	
税引前純資産の増減額	(76,602,403)	
支払税額	(501,889)	
純資産の増減額	(77,104,292)	

■有価証券明細表 (2015年8月31日現在)

銘柄	株数	取得金額 (米ドル)	評価金額 (米ドル)	対純資産 比率 (%)
株式				
Adani Port and Special Economic Zone Ltd	3,198,378	13,269,407	17,145,658	1.90
Aditya Birla Nuvo Ltd	715,729	18,083,437	22,079,740	2.44
Axis Bank Ltd	1,949,777	11,850,664	14,930,719	1.65
Bank of Baroda	12,494,294	35,674,154	34,813,046	3.85
Bharti Petroleum Corp Ltd	1,631,677	18,674,632	21,733,972	2.40
Bharti Infratel Limited	861,238	2,416,725	5,192,273	0.57
Cairn India Limited	6,960,111	29,434,356	15,635,167	1.73
Cipla Ltd	2,531,431	20,050,201	26,043,050	2.88
Coal India Ltd	6,629,015	33,655,351	36,626,132	4.05
Container Corporation of India Ltd	660,248	9,502,003	14,190,022	1.57
Dr. Reddy's Laboratories Limited	506,792	14,064,447	32,886,044	3.64
Godrej Consumer Products Ltd	1,174,641	17,605,848	23,603,116	2.61
HDFC Bank Limited	2,711,281	18,530,624	42,012,748	4.64
Hindustan Zinc Ltd	5,699,359	11,419,364	10,929,197	1.21
Housing Development Finance Corporation Limited	2,210,633	36,470,013	39,545,960	4.37
ICICI Bank Ltd	15,506,032	66,649,043	64,988,286	7.18
Idea Cellular Limited	6,304,849	15,666,517	14,819,289	1.64
Infosys Ltd	5,223,731	70,415,725	86,218,954	9.53
Infrastructure Dev Finance	8,269,326	20,742,234	16,206,613	1.79
ITC Ltd	11,888,521	44,993,304	58,298,509	6.45
Larsen & Toubro Ltd	2,365,885	49,463,794	57,193,401	6.32
LIC Housing Finance Ltd	2,247,691	12,277,545	15,017,104	1.66
Lupin Ltd	116,574	3,086,071	3,402,922	0.38
Mahindra & Mahindra Financial Services Limited	2,010,986	7,113,873	7,662,566	0.85
Mahindra & Mahindra Ltd	126,571	2,138,975	2,330,559	0.26
Max India Ltd	1,366,298	8,738,551	10,320,458	1.14
Mindtree Ltd	680,768	15,410,234	14,331,239	1.58
Mphasis Ltd	2,086,735	20,306,078	13,310,740	1.47
NMDC Ltd	1,203,983	2,953,186	1,833,950	0.20
Oil & Natural Gas Corp Ltd	4,677,167	21,477,640	16,879,961	1.87
Punjab National Bank	5,910,440	14,111,593	12,911,722	1.43
Reliance Industries Limited	1,510,910	26,741,392	19,503,272	2.16
Rural Electrification Corporation Ltd	2,865,042	15,965,431	10,942,746	1.21
State Bank of India Ltd	8,868,666	40,081,972	33,083,852	3.66
Steel Authority of India Ltd	5,381,359	6,838,342	4,037,671	0.45
Tata Consultancy Services	792,026	26,586,075	30,627,517	3.39
Tata Motors Ltd	3,272,835	19,213,066	16,789,605	1.86
Tata Motors Ltd A DVR	7,056,596	21,372,589	25,302,396	2.80
		823,044,456	893,380,176	98.79
その他資産			11,132,823	1.23
純資産総額			904,512,999	100.02

「イーストスプリング・インド株式ファンド（3ヵ月決算型）」が組入れている「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）」の直近の決算にかかる運用状況をご報告申し上げます。

イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）

最近5期の運用実績

決 算 期	基準価額 (分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	BofAメリルリンチ国債インデックス (1-10年債) (ベンチマーク)		債 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
				期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率		
10期 (2012年2月27日)	円 10,571	円 0	% 2.0	% 2.0	% 2.0	% 99.6	百万円 3,025
11期 (2013年2月25日)	10,721	0	1.4	284.628	1.5	99.3	2,878
12期 (2014年2月25日)	10,769	0	0.4	286.542	0.7	99.1	1,394
13期 (2015年2月25日)	10,850	0	0.8	289.835	1.1	94.0	1,085
14期 (2016年2月25日)	10,996	0	1.3	295.027	1.8	99.1	1,094

(注1) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注2) バンクオブアメリカ・メリルリンチは、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスを何ら変更することなく使用することを許諾しており、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスに関し何らの表明をするものではなく、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスまたはそれに含まれ、関連しもしくは得られるデータの適合性、内容、正確性、適時性及び完全性について保証するものではありません。また、バンクオブアメリカ・メリルリンチはイーストスプリング・インベストメンツ株式会社によるバンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスの使用に関し一切の責任を負うものではなく、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社またはその商品またはサービスについて何らの支持、是認または推奨をするものではありません。(バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスについては、以下同じ。)

当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額	騰 落 率	BofAメリルリンチ国債インデックス (1-10年債) (ベンチマーク)		債 券 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率	
(期 首) 2015年2月25日	円 10,850	% —	% —	% —	% 94.0
2月末	10,854	0.0	289.953	0.0	94.0
3月末	10,830	△0.2	289.355	△0.2	99.1
4月末	10,851	0.0	290.115	0.1	99.3
5月末	10,836	△0.1	289.786	△0.0	99.2
6月末	10,823	△0.2	289.461	△0.1	99.1
7月末	10,835	△0.1	289.872	0.0	99.0
8月末	10,845	△0.0	290.201	0.1	98.9
9月末	10,856	0.1	290.620	0.3	98.8
10月末	10,866	0.1	291.017	0.4	98.7
11月末	10,865	0.1	291.041	0.4	98.6
12月末	10,873	0.2	291.456	0.6	98.5
2016年1月末	10,926	0.7	292.990	1.1	99.7
(期 末) 2016年2月25日	10,996	1.3	295.027	1.8	99.1

(注) 騰落率は期首比です。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 2015/2/26 ～2016/2/25		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	23円	0.216%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、10,855円です。
(投信会社)	(15)	(0.140)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(2)	(0.022)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(6)	(0.054)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	4	0.040	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(4)	(0.040)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	27	0.256	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

売買及び取引の状況

(2015年2月26日から2016年2月25日まで)

公社債

		買付額	売付額
国内	債 証 券	千円 184,007	千円 119,566

(注1) 金額は受渡し代金です(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況

(2015年2月26日から2016年2月25日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

(2016年2月25日現在)

公社債

(A) 種類別開示

国内（邦貨建）公社債

組入有価証券明細表

区分	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格 以下 組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	997,000	1,085,114	99.1	—	36.8	43.2	19.2
合計	997,000	1,085,114	99.1	—	36.8	43.2	19.2

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

(注3) —印は組入れなしです。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

組入有価証券明細表

種類	銘柄	利率	額面金額	評価額	償還年月日
		%	千円	千円	
国債証券	第277回 利付国債（10年）	1.6	37,000	37,035	2016/03/20
	第280回 利付国債（10年）	1.9	40,000	40,256	2016/06/20
	第284回 利付国債（10年）	1.7	50,000	50,769	2016/12/20
	第285回 利付国債（10年）	1.7	80,000	81,610	2017/03/20
	第295回 利付国債（10年）	1.5	30,000	31,203	2018/06/20
	第298回 利付国債（10年）	1.3	50,000	52,154	2018/12/20
	第300回 利付国債（10年）	1.5	30,000	31,591	2019/03/20
	第301回 利付国債（10年）	1.5	25,000	26,436	2019/06/20
	第303回 利付国債（10年）	1.4	30,000	31,737	2019/09/20
	第305回 利付国債（10年）	1.3	7,000	7,407	2019/12/20
	第306回 利付国債（10年）	1.4	20,000	21,316	2020/03/20
	第307回 利付国債（10年）	1.3	35,000	37,161	2020/03/20
	第310回 利付国債（10年）	1.0	25,000	26,380	2020/09/20
	第311回 利付国債（10年）	0.8	50,000	52,300	2020/09/20
	第313回 利付国債（10年）	1.3	25,000	26,914	2021/03/20
	第315回 利付国債（10年）	1.2	20,000	21,501	2021/06/20
	第325回 利付国債（10年）	0.8	20,000	21,329	2022/09/20
	第42回 利付国債（20年）	2.6	50,000	54,361	2019/03/20
	第47回 利付国債（20年）	2.2	40,000	44,419	2020/09/21

種 類	銘 柄	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千円	千円	
国債証券	第48回 利付国債 (20年)	2.5	50,000	56,557	2020/12/21
	第53回 利付国債 (20年)	2.1	40,000	45,419	2021/12/20
	第63回 利付国債 (20年)	1.8	50,000	57,351	2023/06/20
	第67回 利付国債 (20年)	1.9	45,000	52,542	2024/03/20
	第69回 利付国債 (20年)	2.1	40,000	47,357	2024/03/20
	第75回 利付国債 (20年)	2.1	50,000	60,078	2025/03/20
	第80回 利付国債 (20年)	2.1	58,000	69,921	2025/06/20
合 計			997,000	1,085,114	

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

投資信託財産の構成

(2016年2月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 1,085,114	% 99.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	11,230	1.0
投 資 信 託 財 産 総 額	1,096,344	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2016年2月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,096,344,367円
コール・ローン等	5,669,406
公 社 債(評価額)	1,085,114,350
未 収 利 息	5,483,861
前 払 費 用	76,750
(B) 負 債	1,611,339
未 払 信 託 報 酬	1,179,339
そ の 他 未 払 費 用	432,000
(C) 純資産総額(A－B)	1,094,733,028
元 本	995,568,047
次 期 繰 越 損 益 金	99,164,981
(D) 受 益 権 総 口 数	995,568,047口
1 万 口 当 ち 基 準 価 額 (C/D)	10,996円

- (注1) 元本の状況
 期首元本額 1,000,181,732円
 期中追加設定元本額 1,842円
 期中一部解約元本額 4,615,527円
- (注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

損益の状況

当期(自2015年2月26日 至2016年2月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	16,264,198円
受 取 利 息	16,264,198
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,021,378
売 買 益	6,829,243
売 買 損	△ 5,807,865
(C) 信 託 報 酬 等	△ 2,769,745
(D) 当期損益金(A+B+C)	14,515,831
(E) 前期繰越損益金	76,183,690
(F) 追加信託差損益金	8,465,460
(配当等相当額)	(51,924,068)
(売買損益相当額)	(△ 43,458,608)
(G) 計 (D+E+F)	99,164,981
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	99,164,981
追 加 信 託 差 損 益 金	8,465,460
(配当等相当額)	(51,924,068)
(売買損益相当額)	(△ 43,458,608)
分 配 準 備 積 立 金	100,842,081
繰 越 損 益 金	△ 10,142,560

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。
- (注4) 分配金の計算過程
 計算期間末における費用控除後の配当等収益(13,658,145円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(51,924,068円)および分配準備積立金(87,183,936円)より、分配対象収益は152,766,149円(10,000口当たり1,534円)ですが、当期に分配した金額はありません。